

「還城楽」の彩をたのしむ

舞楽・右舞体験

講師 雅楽演奏家 中村 かほる

右方の「還城楽」は、舞楽の中でもとてもわかりやすくポピュラーな舞として好まれている演目のひとつです。解説と共に特徴的な舞の動きをご一緒に舞いながら、よりいっそう面白さを識って、舞の魅力を愉しんでみましょう。

■ 日 時 2019年 6/30 1回 日曜日 13:00~15:00
■ 受講料 会員 3,564円 一般 4,212円

古代を舞う-舞楽・右舞

講師 雅楽演奏家 中村 かほる

雅楽の伴奏で舞われる舞を舞楽と呼びます。観る人の心をいにしえの世界へ誘い、雅楽をより身近に届けてくれる、平安の贈り物。この講座では、右舞(高麗楽によって舞われる)を取り上げ、舞楽のお話を交えながら、ゆったりとした動きを身につけることから始め、楽に合わせて舞えるようになるまで仕上げていきます。また、舞楽に親しみながら、雅楽の持つ豊かな音楽性や魅力を感じ取っていただけたらと思っています。

■ 日 時 2019年 7/14、7/21、8/4、8/18、9/1、9/15 6回 日曜日 13:00-15:00
■ 受講料 会員 21,384円

舞楽・右舞 1日体験 いにしえの舞を愉しむ

■ 日 時 2019年 7/14 1回 日曜日 10:00~12:00
■ 受講料 会員 3,564円 一般 4,212円

<ご案内>

動きやすい服装でご参加ください。靴下をご持参ください。

入会金は5,400円。(70歳以上は入会無料、証明書が必要です)

入会金、受講料、教材費等は消費税8%を含む金額です。

<会場>

新宿住友ビル10階 新宿駅西口から徒歩または都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」すぐ。

<お申込み・お問い合わせ> 朝日カルチャーセンター 新宿教室 TEL03-3344-1946

<講師紹介> 中村 かほる (なかむら・かほる) 国立音楽大学在学中、世界最古の琵琶譜「番假崇」(芝祐靖氏復曲)の演奏に出会い雅楽を学ぶ。龍笛を芝祐靖氏、楽琵琶・右舞を山田清彦氏に師事。雅楽奏者として琵琶・舞に携わる。伶楽舎所属。舞においては、90年より国内、米国、英国、ヨーロッパ、アフリカ等の様々な音楽祭で「還城楽」を舞う、98年黛敏郎作曲バレエ音楽「BUGAKU」でオーケストラと共演。2012年コラボレーション舞楽「納曾利」で韓国国立釜山国楽院と共演。2015年韓国国立国楽院(ソウル・釜山)にて「落躑」を舞う。雅楽古典及び現代作品、さらに廃絶された楽琵琶秘曲の復曲や新たな舞の作舞などにも取組み、活動を展開している。2015年1st.CDアルバム「ゆすら」発表、石川高氏(笙)と「kishun」結成。

<https://kahorunakamura.b-sheet.jp>



※ ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※ 日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※ 講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※ 個人情報は、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

新
宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル内私書箱22号

tel 03-3344-1946

<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>